江戸情緒の香りほのかに

〝大名行列九月一日実施〟

市の新しい観光資源、また商業振興事業の一環として昨年十四年ぶりに復活した〝八朔まつり大名行列〟は二万人に及ぶ見物客を集め、谷村のまちもひときわ賑わいを見せました。

この伝統ある行事を、都留市の文化イベントとして定着させてゆくため、六月九日、五町の自治会長・交通安全協会・商店連合会・商工会・消防団等それぞれ代表者の方々により実行委員会が結成されて、第二回目の実施に向けて諸準備が着々と進められております。

特に今回は、自治総合センターによる、宝くじ受託事業収入を財源とした「コミュニテー活動助成事業」の助成金をうけて、殿様用の〝お駕籠〟を製作し、この行列をより一層盛り上げてゆく計画です。

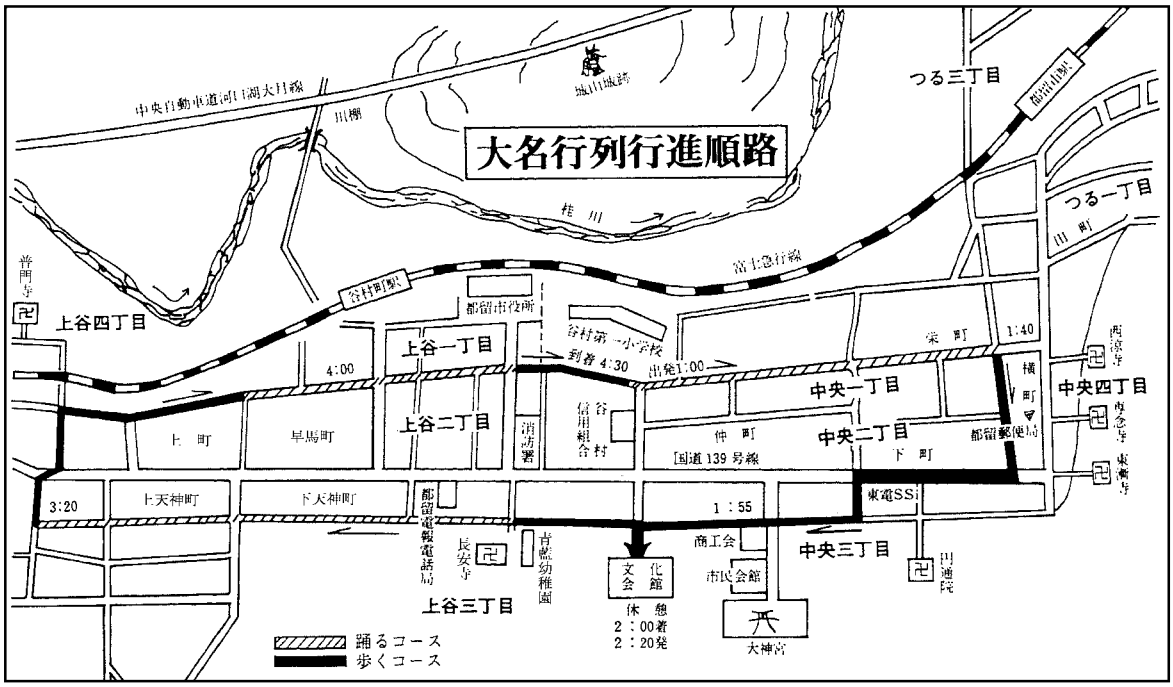
また、出演者については、都留市消防団谷村第一・第二・東桂・宝・禾生・盛里の各分団の皆さんと、五町自治会の小・中学生を含めた大勢の方々のご協力をいただきます。

都留の城下町に江戸情緒の香りを漂よわせながら、「下に一下に一」と歴史絵巻が繰り広げられます。

△昨年の大名行列

△今年はかご(駕籠)が新しく

行列は、九月一日午後一時高尾町通りから横町・下町・仲町を経て、都留文化会館で休憩をとり下天神町・上天神町を通り午後四時三〇分頃、谷一小グランドに到着の予定となっております。

市民の皆様のご声援をよろしくお願いします。

なお、当日雨天の場合は、二日に順延し出発時間が三時となり、行進順路についても変更いたします。